



# 札幌青陵

第183号  
令和元年 11月25日  
札幌青陵会  
会長 礒島 年成

## 優しさと勇気と

この寄稿が読まれるころは、もう積雪の便りが届いているでしょうか。季節は冬へ向かいます。学校としては、学期末に向け、インフルエンザや胃腸炎等、児童・生徒とともに職員の健康が気がかりな季節です。

冬を迎えるに当たってもう一つ気にかかるのは、小学校では来春から始まる新学習指導要領の完全実施の準備です。すでに取り組が始まっている外国語活動や特別の教科道徳、そして「主体的・対話的で深い学び」の捉えなどについては、各幼小中学校でもそれぞれ研修や移行実践が行われていることと思います。私自身は、学習評価の3観点化に伴い、子どもの育ちを見る眼（評価観）について学び直しているところです。

学習指導要領が改定されるということは、今後の10年、20年先を予測し見通して今から積み上げの取組を開始する、という意味があると思います。ご存じの通り、今は少子高齢化と人口減少という現実の中にいます。政府は、Society5.0のスマート社会に向けて推進を開始し、企業は、増えた人件費削減の方策としてロボット化やAI化を進め、すでに人間が働く場所が減ってきています。この状態がどんどん加速する将来に向け、人口増の中に生まれ、高度成長、消費拡大やバブル経済を経験した我々大人が子どもたちにできることは何でしょう。

東京書籍の「教室の窓」（2018年4月号Vo1.54）の巻頭言に寄稿した植松 努氏（うえまつ つとむ 〈株〉植松電機代表取締役社長）は、こう述べています。



札幌青陵会副会長  
札幌市立旭小学校  
校長 楠本 一紀

「…明治維新から長く続いた人口増加期の日本での大量生産型労働では、素直と真面目と勤勉が労働者の美德でした。しかし、それではロボットに負けることが明白です。

では、日本人から、素直と真面目と勤勉をとったら、何が残るのでしょうか。僕はそこに、優しさと勇気が残るべきだと思います。…（中略）仕事は、身の回りにある悲しいことや苦しいことや不便なことを、『何とかしよう』と思う優しさと、それを実行する勇気から生まれま。…（中略）人口増加期に育った僕らは、これからを生きる子どもたちが、もっと優しく強く生きられるように、支えていくべきだと思います。」

今、目をきらきらとさせて学んでいる子どもたちが近い将来当たる壁は、薄くも厚くも、低くも高くもたくさんあり、よけて通れないことは容易に予想できます。優しさを視点に身の回りの課題を発見し、自分なりの考えをもって人と力を合わせ、勇気を出して解決に向かう。そのチカラが、コンピュータやロボットが及ばない新しい仕事を生み出すことにつながるに違いない、と私も思います。

優しさと強さを携えて壁に立ち向かっていく子どもたちの後ろ姿のイメージと、新しい学習指導要領の理念や目指すものをつなげて学校運営を見つめ直した時、春までに整えておかねばならぬことの多いこと。今さらながら、自身の不勉強さに愕然としています。

## 札幌青陵会 秋桜の会

11月7日(木)18:30より、ANAクラウンプラザホテル23階白樺の間にて「令和元年度 札幌青陵 秋桜の会」が開催されました。今年度は、来賓として札幌青陵会 会長 磯島年成様、北こぶしの会 会長 楠本一紀様をお迎えし、総勢28名の皆様のご出席となりました。また、秋桜の会前会長をはじめとするOGの皆様にも5名ご参会いただきました。磯島会長からは「教育に人あり」「抛り所を求め、見付けて」の二つの視点でお話ししていただきました。



## 2 地区合同実務研修会 報告

8月24日(土)に、全市一斉に2地区合同実務研修会が開催されました。今年度もお忙しい中、各地区の教頭先生に、『今、求められる学校』をテーマに、学校現場での実践を中心にお話をいただきました。

### <中央区・南地区>

講 三角山小学校 教頭 高橋 直之 先生  
師 澄川小学校 教頭 野村 淳一 先生

### <白石・厚別地区>

講 もみじの森小学校 教頭 中村 禎宏 先生  
師 米里中学校 教頭 乙坂 誉日 先生

### <西 区・手稲区>

講 手稲西小学校 教頭 田中 徳光 先生  
師 西野中学校 教頭 原田 格 先生

### <東・北地区>

講 北陽小学校 教頭 小野 正二 先生  
師 栄南中学校 教頭 瀧澤 佳実 先生

### <豊平区・清田地区>

講 北野平小学校 教頭 吉見 聖一 先生  
師 平岸中学校 教頭 山根 衛二 先生

ご講話くださった先生方、ありがとうございました。それぞれの会場で、大勢の参加者を得て、充実した研修会となりました。

## 12月6日(金) 「大忘年会」のお知らせ

【日 時】 令和元年12月6日(金) 18時15分受付開始 19時開宴

【場 所】 ホテルライフオーブ札幌

12月6日(金)、ホテルライフオーブ札幌で、札幌青陵会大忘年会を行います。今回は、研究室ごとの座席とし、会を盛り上げていきたいと考えています。まだまだ、席に余裕があります。参加を希望される方は、お早めに申込用紙を返信してください。たくさんの方の参加をお待ちしております。

会費納入のお願い…札幌青陵会での事業や活動は、会員の皆様からの貴重な会費によって支えられております。まだ、会費を納入されていない方はなるべく早く納入くださいますよう、ご協力お願い申し上げます。

年会費…3,000円 <納入方法…学校代表さんがまとめて郵便振替用紙でお願いします>

会費納入の問い合わせ・直接納入等は 会計部長 荒木 さとる(平和通小学校)(TEL:863-0235)まで

◆広報誌『札幌青陵』に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

広報部主任 黒崎 寛行(北九条小学校) TEL 011-736-2564 FAX 011-736-2565